



第1回多剤投薬対策実践講座 開催のご案内

～薬剤師の力が病院を変える！ 多職種協働による多剤投薬対策～

現在、様々な場面で多剤投薬の弊害が叫ばれるようになり、処方の見直しや減薬に対する機運が高まってきました。しかし、複数疾患に罹患している高齢者等の場合、診療ガイドラインや複数の専門医の指示が複雑に絡み合い、多剤投薬対策は容易に進みません。そのため、認知症や疾患の重症度、ADL、生活状況等の患者情報を把握した上で、院内多職種協働はもちろん、かかりつけ医や調剤薬局、訪問看護等との地域内多職種協働を積極的に行い、有害事象と残薬をできる限り減らすことが重要です。

本講座では、多剤投薬対策を実践されている医師や薬剤師を講師にお招きしました。加えて、多施設・多職種で行うグループワークを通じて、自施設の取り組みの改善につなげていただきたいと思います。本講座はどの職種の方にもご参加いただけますが、とくに医師、薬剤師、看護師の皆様におすすめの内容となっております。ふるってのご参加をお待ちしています。

地域包括ケア病棟協会 会長 仲井培雄

プログラム（予定）

平成29年1月27日（金） 会場：東京研修センター	
10:30～11:30	地域包括ケアにおける多剤投薬の現状と課題 地域包括ケア病棟協会 会長 仲井培雄（医師）
11:30～12:30	院内におけるポリファーマシー対策と多職種協働 芳珠記念病院 薬剤部係長 中川貴史（薬剤師）
12:30～13:15	昼食
13:15～14:15	多剤投薬対策における薬剤師の役割について 総合川崎臨港病院 薬剤部 部長補佐 坪内理恵子（薬剤師）
14:15～15:15	総合診療と多剤投薬のかかわり 愛知医科大学 医学部地域医療教育学寄附講座 特任教授 宮田靖志（医師）
15:15～16:00	グループワーク

*プログラムの内容につきましては、若干変更になる場合があります。予めご了承ください。

開催概要							
日程	平成29年1月27日(金) 10:30~16:00						
会場	東京研修センター 東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2階						
定員	120名(先着順)						
対象	職種は問いません。(医師、薬剤師、看護師の方に特におすすめの内容です)						
参加費	<table border="0"> <tr> <td>会員</td> <td>8,000円</td> <td>(地域包括ケア病棟協会会員病院にお勤めの方)</td> </tr> <tr> <td>非会員</td> <td>18,000円</td> <td>*どちらも昼食代含む</td> </tr> </table>	会員	8,000円	(地域包括ケア病棟協会会員病院にお勤めの方)	非会員	18,000円	*どちらも昼食代含む
会員	8,000円	(地域包括ケア病棟協会会員病院にお勤めの方)					
非会員	18,000円	*どちらも昼食代含む					
申込締切	平成29年1月6日(金) 1月20日(金)まで受付中 *混雑が予想されますのでお早めにお申込ください。定員に達し次第受付を締切ります。						
申込方法	参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。						
主催	地域包括ケア病棟協会 〒162-0067 東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2階 TEL: 03-3355-3120 FAX: 03-3355-3122 E-mail: info@chiiki-hp.jp ホームページ: http://chiiki-hp.jp						

(地域包括ケア病棟協会)

貴院名 _____ どちらかに○ ⇒ 会員・会員以外

住所 _____ (〒 -)

TEL _____ FAX _____

連絡担当者氏名 _____ 部署 _____ 役職 _____

第1回多剤投薬対策実践講座 参加申込書

本紙に必要な事項をご記入の上、FAXにてお申し込み下さい。

申込先FAX: 03-3355-3122
 地域包括ケア病棟協会 事務局

申込締切: ~~平成29年1月6日(金)~~ 参加定員: 120名(先着順)
1月20日(金)まで受付中

※参加案内と参加費請求書を連絡担当者様宛に1月中旬に発送の予定です。
 定員に達し参加受付を終了した場合は、お申込み後、3営業日以内にご連絡致します。

No.	(ふりがな) 受講者氏名	職種	役職
1			
2			
3			
4			

お申込みありがとうございます。なお、1施設からのご参加は、原則4名までとさせていただきます。
 5名以上お申込の場合は、申込締切後の空席状況により調整させていただきます。